

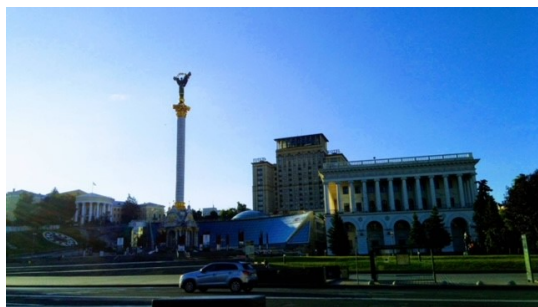
地球通信

KOKUSAI KOTOKU GAKUIN
学校法人 国際ことば学院

学校法人 国際ことば学院 法人本部事務局
〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-2-12
TEL:054-286-0788 FAX:054-260-7836
<http://www.kotoba.ac.jp>

大きな戦争と、小さな日本の変化

日本語学校 校長 野田敏郎



首都キーウ「独立広場」

今年2月にロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まって、日本は国家として、遠く離れた国の戦争をどのようにとらえ、どのような行動をとるのだろうかということは、日本語学校にいるものとして非常に興味深く注視しています。ロシアは遠く離れた国といっても、日本海やオホーツク海を隔てればウラジオストクやユジノサハリンスクといった極東ロシアの都市があり、一応、となりの国です。核保有国の軍事侵攻ですから、ここは被爆国である日本もさすがに看過できず「何か」モノを言うのではないかという予感がありました。その日本の行う「何か」について、様々なことを想像しました。

国際ことば学院日本語学校とよく連絡を取り合う日本語学校は全国にあるのですが、とある学校の代表の方からウクライナ支援会を立ち上げるけど興味があるかと尋ねられ、すぐさま、私は関心を持っていることを表明したところ、「ウクライナ学生支援会」という複数の日本語学校で構成されている会の有志校として校名を連ねることになりました。戦時下のウクライナで、日本のことに興味を持ち、日本語を学んできた若者がいるとしたら、その人たちの希望につながることをしたいと思ったからです。支援会のウェブサイトを通じて気持ちが届いたらいいなと思いました。それが、私たちの行動できることのすべてでした。

一方、日本政府は、ウクライナから日本に逃れてくる人たちに対し、地方自治体を通して住居を無償提供するようにしたり、特別な在留許可を認めるなど様々な支援を打ち出してきました。難民申請については悪評高い日本ですが、戦災で逃れてくる「避難民」についてはいとも簡単にビザを出しています。おそらく入国が一時的な庇護（ひご）かどうかで「難民」と区別しているのでしょうか、命の危険を感じて入国しているという点では何も違いはないはずなので、やはり日本は「難民」に対して何か抵抗感を持っているのではないだろうか考えるのが自然です。それを「ことば」を言い換えることで「ここはひとつ、穏やかに暖かく受け入れてあげようじゃありませんか」というように国民に説得力を持たせることができるので不思議なものです。

まあ、そこは深く考えず、まずは、日本における外国人の保護政策に突如起こったこの小さな変化を大事にしたいと思います。地域で外国人と暮らす中、「困ったときはおたがいさま」の精神をもつようになり、そしていつか、日本がヨーロッパであろうと、アジアであろうと、アフリカであろうと、どここの国であろうと、紛争、内戦、大規模自然災害といった、避けられない事情のある人たちを保護する。戦争も震災も、他国と同様の苦しみを経験してきたはずの日本人なんだから、助け合うのは当然だという大きなムーブメントにつながればいいのと思っています。そして、これからもずっと継続して有意義な支援ができ、そのことで紛争の解決につながる事ができたなら、この国を誇らしく思います。



ウクライナ郊外的小麦畑

KKGオープンキャンパス2022

7月30日(土)、来年度以降の入学希望者を対象にオープンキャンパスを行いました。今年は38名が参加。来場者は、在校生の案内のもと中国語と韓国語の模擬授業を見学し、英語の授業では簡単な英会話を楽しみました。また、ミャンマー・インドネシア・ネパール・スリランカの学生がそれぞれの国の文化やことばを紹介し、最後にミャンマーの学生は踊りを披露。学校の雰囲気が伝わる良いイベントになったと思います。(岩本)



駅地下からKKG留学生が「身近な異文化」を発信!!

7月31日(日)、多文化共生スクエア(たぶスク)に参加してきました。たぶスクは「静岡市多文化共生のまち推進条例」が7月12日に施行されたことを受け、約一カ月間しず地下で「交流」をテーマとして静岡市が行っているイベントです。ことば学院は『教えて身近な異文化!』というテーマで、ネパール・インドネシア・ミャンマー・スリランカの学生が自国の文化について発表し、その後交流を深めるという企画で参加しました。民族衣装や楽器、化粧品など実際に触ったり体験しながら、参加者の方に楽しみながら異文化を感じてもらえたのではないのでしょうか。(松井)



ネイティブとの交流で新たな気づき!!

専門学校の学生が、日本語学校の中国人・韓国人学生の協力により生の会話を体験できました!!

「与中国学生互动」

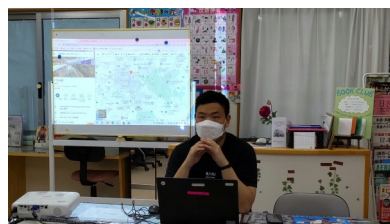


谢谢!!
シェイシェイ



交流会

「한국인 학생과의 교류」



감사합니다!!
カムサハムニダ



2022年度 入学式



5月21日、国際ことば学院日本語学校で1年ぶりに入学式が行われました。入国制限の緩和に伴い、多くの学生が来日できるようになり、約90名の新入生を迎えての入学式でした。本来であれば2020年4月に来日するはずだった学生もあり、待ちに待った日本での生活のスタートに、学生たちの顔はとても輝いていました。先輩からは、「失敗を恐れず頑張って!」と力強いエールが送られました。これからの学生たちの成長を見守りつつ、できる限りのサポートをしていきたいと思います。(村田)

職場体験で中学生が来校♪

5月17、18日に高松中2年生の藤田さんが職場体験に来校。毎日、何かしらの事件?が起こるこの職場にもすぐに慣れ、自ら考え行動する姿に私たち職員も、「初心忘るべからず」の気持ちを思い出させてもらいました。(望月)

クラスの授業では、学生の会話練習の相手役。ずっと笑顔で、何度も丁寧に教えてくれました。ありがとうございました。(中村)



交通安全教室



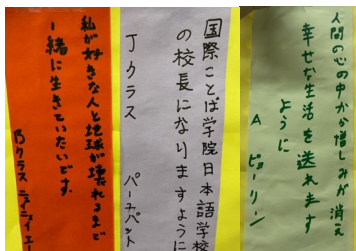
7月に新入生の交通安全教室を行いました。交通安全協会の方々にお越しいただき、講話と実地指導を行いました。講話では、災害時の逃げ方や自転車のルールをわかりやすく教えていただき、実地指導では、学校の周りを自転車で走りながら交差点での安全確認など大切なルールを教わりました。学んだことを心に、事故無く楽しい留学生活を送ってほしいと思います。ご協力いただきました交通安全協会、静岡県警察の皆さまありがとうございました。(田中)



七夕に願いを

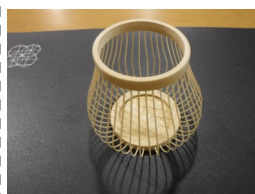


7月7日の七夕に、願いを込めて書いた色とりどりの短冊を、クラスの仲間たちと一緒に飾りました。学生たちが大きくて立派な笹竹に背伸びをしながら楽しそうに短冊を結ぶ姿がとても印象的でした。短冊には平和を願うものや、家族を想うもの、将来の大きな夢、中にはクスッと笑える願いごともあり、学生達の願いがたくさん詰まった笹飾りをご近所の方も足を止めて見てくださっていました。笹は海野様より頂きました。お礼申し上げます。みんなの願い事がきつとかないますように…。(青山)



静岡魅力発信クラフト体験 in 匠宿

6月26日、青年会議所主催のクラフト体験に参加しました。ろくろを使った手びねり体験や、400年以上前から静岡に受け継がれている駿河竹千筋細工のペン立てを作りました。とても素敵な作品が出来上がりました。



ご寄付ありがとうございます。大切にに使わせていただきます。

小林様 根本様 落合様



こくさいこうりゅう

国際交流クッキングinエネリアショールーム富士 ☆餅つき・うどん道場・風鈴づくり体験☆ ～富士ロータリークラブ 主催～



5月28日、昨年完成したばかりの「エネリアショールーム富士」に15名の学生と伺いました。杵と臼に学生はウキウキ、ワクワク。餅つきをし、その場で早速いただきました。次にうどん作り。食べ物を足で「ふみふみ」するのに驚いていました。その後、風鈴に絵付けをしました。国旗を描いている人もいました。その間に、うどんがゆでられ、揚げたての天ぷらとともにいただきました。今でも「日本料理で一番好きな食べ物は餅です」という学生もいるほど、感激の1日となりました。感謝いたします！



こくさいこうりゅう

ひめ

国際交流イベント in かぐや姫ミュージアム

～富士市国際交流ラウンジFILS主催～

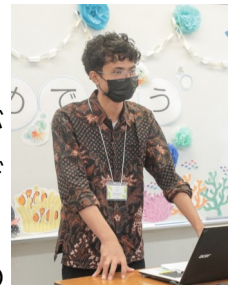
6月5日、博物館の日のイベントに8名の学生が参加しました。博物館や歴史民俗資料館の見学、火起こし、弓矢、オリジナルトイレットペーパー作りの体験などを楽しみました。参加した学生はとても興味深そうに1つ1つ丁寧に見て質問してくるので、予定時間をオーバーしそうになりました。「初めて富士の歴史がわかりました。とてもすばしかったです」と嬉しそうでした。富士市の歴史を学ぶ貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。



にゅうがくしき

入学式 ～B・C・Dクラス～

7月16日に、無事入学式を行うことができました。コロナの影響で学生たちの入国が大幅に遅れていましたが、ネパール、スリランカ、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、バングラデシュからの留学生と、フィリピン出身で日本在住の短期生、計64名の学生が出席しました。入学式は1階と4階の2つの会場をオンラインでつなぎ実施しました。式は、理事長の袴田の挨拶で始まり、来賓の方々からお祝いの言葉をいただきました。在校生の代表として、パベルさん(バングラデシュ)とクアンさん(ベトナム)が、新入生に歓迎の言葉を送りました。そして、サルミラさん(ネパール)とガリーさん(インドネシア)が、新入生を代表して挨拶しました。色鮮やかな民族衣装を着て参加した学生も多く、明るく和やかな笑顔があふれる式となりました。



新 入 生 入 学 式



7月4日（月）に令和四年度の入学式が行われました。コロナの影響で現2年生は去年入学式ができなかったこともあり、1年生28名、2年生8名、総勢36名で入学式を行いました。コロナやウクライナの戦争など暗いニュースも多いですが、「大きい平和（大和）」に向かって、日々邁進していくことを願っています。

交通安全教室

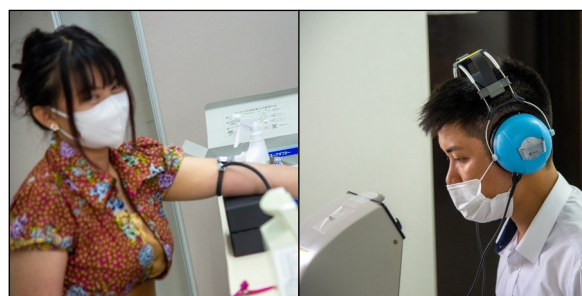
7月6日（水）に1年生に向けて交通安全教室が行われました。まだ日本語が分からないながらも、日本のルールを理解しようと積極的に質問している姿が見られました。日本語だけではなく、日本社会についても理解を深めてほしいです。



健康診断

入学式の同日に、健康診断も行いました。今年は血液検査に泣く学生もおらず、スムーズに進めることができました。

一人暮らしが初めてという学生も多いですが、勉強も遊びもアルバイトも、健康な体があってこそそのものですから、健康管理は一人の大人として社会で自立していくための大切な第一歩と言えるでしょう。



防災センター一見学



授業の一環として見学に行った地震防災センターで学んだことをまとめて、防災新聞を作ってみました。



学校法人 国際ことば学院 お知らせ

国際ことば学院外国語専門学校入学案内

◆学校説明会

【午前の部：10：30～11：30】

【午後の部：13：00～14：00】

- ① 9月17日(土) 午前・午後開催
 ② 10月15日(土) ③ 11月 5日(土)
 ④ 12月10日(土) ⑤ 1月21日(土)
 ⑥ 2月18日(土) ②～⑤午後のみ ⑥午前のみ

お問い合わせは こちらまで！ ask@kotoba.ac.jp

◆入学試験

- ① 10月15日(土) 出願締切：10月 6日(木)
 ② 11月 5日(土) 出願締切：10月27日(木)
 ③ 12月10日(土) 出願締切：12月 1日(木)
 ④ 1月21日(土) 出願締切：1月12日(木)

富士山日本語学校 第8回感謝祭

入場無料

9月19日(月・祝) 時間：13：00開場 13：30開始

場所：富士市交流プラザ2階 多目的ホール

* 入場制限については、9月初旬に判断予定です。



外国語専門学校は、2023年度よりコースに変更がございます。詳しくは学校Hpをご覧ください！！



* Multilingual 末續Library 便り⑥ *



Multilingual 末續Libraryのコンセプトの一つである「多言語コミュニケーションの場」として、ブック倶楽部活動を続けてきました。今学期も、Withコロナの制約のある中、英語ブック倶楽部は小林典子先生の指導の下、新たなメンバーを迎えて継続的に活動を続けています。加えて、今年度は鄭蓮花先生企画・指導のもと、山内先生の協力を得て日本語学校の学生にも参加してもらい、中国語/韓国語の交流活動がそれぞれ行われました。お互いの文化について紹介しあい、絵本の朗読やゲームを楽しんだりと交流を深めました。参加協力してくださった留学生の皆さん、ありがとうございました。

中国語交流会 5月～6月 全8回実施

陳梓毓、黄浩軒、李天晨、李慧龍(日本語学校)
 郭哲玲(専門学校) (敬称略)

韓国語交流会 7月 前半3回実施

呉世俊(日本語学校) (敬称略)

学習言語を使つての学生同士の交流の場としての開催の意義もさることながら、日本語学校・専門学校の連携という意味でも意義のある活動となったと思います。

<展示コーナー> 交流会メンバーの協力で多言語辞書をリニューアルしました。授業の一環としてGC2年生が制作したバイリンガル絵本を展示中。

<新着図書> 英語/中国語の多読書籍が増えました。

"Leaning language series"(HEINLE出版)

微镜头Focus series(北京语言大学出版社)

図書室担当 西貝理恵子



<編集後記> いまだコロナ禍の制限の中、学生たちは小さなイベントでもとても楽しそうに、覚えてたの日本語でコミュニケーションをはかっているのを見ると、ほっこりした気持ちになります。政情不安の国から来日している学生も多く、学生たちの心に少しでも寄り添えたらいいなと思います。

編集長：望月 / 編集：山田、高松、佐藤



KOKUSAI KOTOKU GAKUIN GROUP
 学校法人 国際ことば学院グループ



COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES
 国際ことば学院外国語専門学校

〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川3-9-4 TEL:054270-7091 / FAX:054-286-7091
 WEBSITE:<http://sp.kotoba.ac.jp> E-MAIL:ask@kotoba.ac.jp



JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
 国際ことば学院日本語学校

〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡3-2-28 TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338
 WEBSITE:<http://jp.kotoba.ac.jp> E-MAIL:info@kotoba.ac.jp



MT. FUJI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
 富士山日本語学校

〒416-0944 静岡県富士市横割1-6-16 TEL:0545-30-8680 / FAX:0545-30-9558
 WEBSITE:<http://fujisan.kotoba.ac.jp> E-MAIL:fujisan@kotoba.ac.jp



YAMATO MAHOROKA JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
 大和まほろば日本語学校

〒633-0053 奈良県桜井市谷10-1 TEL:0744-44-2424 / FAX:0744-47-2430
 WEBSITE:<http://yamato.kotoba.ac.jp> E-MAIL:yamato@kotoba.ac.jp